

洋書輸入協会会報

VOL. 2

NO. 2

昭和43年2月

理事会報告

1月16日(火)

申請ありし仙台市所在の協会々員を以て組織する、東北懇談会設立の件承認。1月17日の発会式に理事会より(株)紀伊国屋書店相良氏を派遣す。

Livre de Poche 本国代価改正に伴う Yen Price の変更の件承認。

1月25日(木)及び26日の東大との懇談会に丸善、紀伊国屋、国際書房の3社出席を了承。

小額本に関する委員会開催を承認。

洋書輸入協会東北懇談会の発足

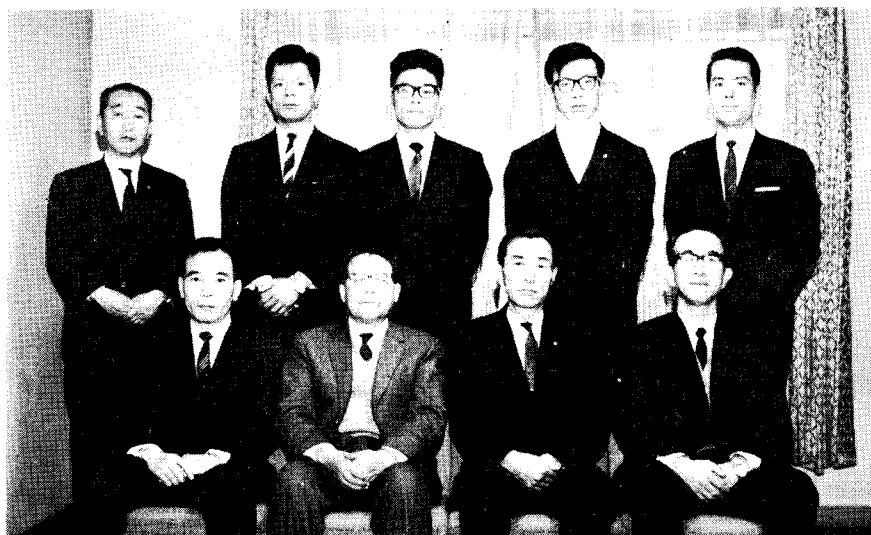
昨冬12月23日に、上記懇談会発足の打ち合わせ会を開き、懇談会を設けることで意見の一致をみましたので、早速規約の検討等も行い、1月17日午後4時より発会式を開催しました。

出席者:	海外出版貿易(株)仙台支社	小	松	守	雄
	(株)紀伊国屋書店仙台営業所	丸	岡	輝	好
	(株)教文館仙台支店	滝	口	民	郎
	ナウカ(株)仙台出張所	平	野	雄	一
	日本洋書販売配給(株)仙台出張所	村	山	靖	弘
	丸善(株)仙台支店	宮	生	一	夫
	全	浜	谷		晃

以上の他理事会より紀伊国屋書店相良広明氏及び、たまたま来仙中のナウカ専務取締役荒木五郎氏が来会されました。

席上においては、丸善支店長宮生氏の発会宣言に始まり、夫々挨拶が行われて終始なごかやに進行し、協会及び東北地区の向上発展のために努力することを申し合わせて発会式を終わりました。

尚、オ一年目の幹事は、丸善、紀伊国屋の二社で担当します。



浜 滝 平 村 丸
谷 口 野 上 岡
小民 荒雄 宮靖 相輝
晃松 郎木 一生 弘良 好
(丸)(守)(教)(五)(ナ)(洋)(広)(紀)
雄 郎 夫 明
(海)(ナ)(丸)(紀)

関西支部だより

1月24日（水）

S. Karger A. G. (Swiss) の Thomas Karger 氏夫妻来阪、協会員有志と新大阪ホテルに於て午後1時より2.30時まで、業界の説明、取引問題、スイスの出版状況、雑誌並に書籍の出版要望等について懇談す。尚 S. Karger の出版雑誌については、夏までに全雑誌について Sample Copy が一部ずつ送られるはずである。

出席会員 （株）独亜書院、（有）緑書房、（株）北尾書籍、（株）海外書籍貿易、以上4社 （川畑記）

× × × × × × ×

会 員 紹 介 株式会社 イタリア書房

“ ロマンス語文献の専門店 ”

東大イタリア語卒の西村暢夫社長と伊藤基道専務が昭和33年に創立し今年で満十年になる。イタリア書の普及とイタリア文化事情の紹介の目的で発行された宣伝誌「イタリア図書」はすでに40号を数えている。この会社のモットーは研究者の研究に役立つ仕事をするということであり、歴史、文学、法律、経済、美術、音楽、自然科学などの学術的文献の普及に力をいれている。

創立後まもなくスペイン、ポルトガル、中南米の書物もとりあつかいはじめ、責任者の渡辺和雄は独学で4ヶ国（伊、仏、西、葡）のガイド試験にパスした人で「スペイン図書」を発行し、すでにこの分野でユニークな専門店としての地位を築いている。

最近フランス書も主として社会科学を中心にとりあつかいはじめ、レポートリーの面でロマンス語を網羅する洋書店に成長し、我国唯一のロマンス語図書専門店として研究者の期待をあつめている。

会 員 紹 介 ジョリー、アンド、ブラッシュ、リミテッド

“ 英国書紹介のさきがけ ”

現社長トーマス・ブラッシュ氏の尊父であるグレハム・ブラッシュ氏が英国出版社の代理店としての業務をもって来日したのは大正9年（1920）のことであった。その後、戦前戦後、20数回の来日を通じ英国出版物の紹介に尽力されたことはよく知られている。昭和39年、神田に英国出版物展示室を設け、グレハム・ブラッシュ・アンド・サン東京支店を開設、翌40年同社が代表する出版社の国内卸販売機関として発足した。現在は大田区蒲田に事務所兼倉庫を設け、英国の代表的出版社の書籍を常備し、広く顧客に便宜を提供している。

ジョリー・アンド・ブラッシュの本社はロンドンにあり、東京支店には森川弘氏が創業以来責任者として従事している。グレハム・ブラッシュ氏は5年前引退し余生をスコットランドにおいて送っている。

アメリカの教科書出版社のばあい

玉 川 桂

近年 SMSG とか PSSC のような実験教科書が各地の大学で開発されて、アメリカの理数科教育はとみに近代化に向った。近代化は高校レベルでまず始まり、次に上下に拡がりつゝある。そこで教師の再教育が必要になった。これは、例えば国立科学財団がスポンサーになって各地の大学と契約し、毎夏六週間程度の講座を開き、そのコースを了え、かつ修了試験に合格した者には、その大学の大学院の単位を一つ与えるというようなことによって解決している。たとえば或教師が高校化学の近代教育の一単位を取得すれば、彼はサラリーを上げてもらえるし、次の学校との契約を有利に出来る。(多くのばあい、教師は2年契約で各地の学校を渡り歩く)

ふつう出版社の営業部員が持つマニュアルには「原稿をもつ人を発見したら本社に報告せよ」などと書いてあるが、アメリカでもそういうことは希である。SMSG のようなものは各社の奪い合いになって、末だ一字もない「原稿」に前渡金を積まねばならぬし、大体著者をお願いして書いてもらう原稿が多い。こうして契約した原稿のうち、約三分の一は決して陽の目をみないともいわれる。しかし陽の目を見た原稿は入念に検討され、どこかの学校と契約して実験を重ね、充分推敲された後出版される。この過程はふつう数年を要する。こうした企画が当れば大成功を修める。

余談になるがサムエルソンの「経済学」といえば各社の垂涎ものである。マグローヒルは同書を1966年秋から始まる学年度に14万部売った。そのうち6万部は海外に於けるセールスとされている。サムエルソン教授は永い間、アジソン・ウェスレーの顧問であった。ある日教授がカミング氏(AWの社長)に「原稿を書いたがどうしようかと思う」と相談をもちかけた。アジソンウェスレーは当時、数学と物理の教科書に力を入れ、またその分野で大成功を修めていたので、社長はマグローヒルなどに見せてみたら、と答えたといわれる。「それこそ大失敗であったではないか」といつの日か社長に云おうと、アジソン・ウェスレーの誰もが思っている。

一番確実に儲る出版は、やはりアメリカでは教科書出版ということになっているらしい。しかし最近エレクトロニックスの会社が、競って、出版社を合併する傾向にあるのは、決して儲るばかりが理由ではなく、エレクトロニクス会社が一層教育事業に力を入れたいという願望からだともいえる。エレクトロニクス機具を用いた教育が盛ん

なることは、わが国でも新聞テレビ等で紹介された通りである。然し未だ合併が非常に成功であったという例はないが、今後は、従来と異った形の出版物が教育に一役買うであろうし、新しいインフォメーション・メディアが学問の発達に貢献するであらう。そのばあいでも従来形の本は御安泰であらうというのが大方の見方である。

出版社はふつう九月(つまりアメリカの新学期)に各地の駐在代表を招集し、その後一年間に出版予定の本を発表し、主要な本の著者や、重要な教育者を招いて、その本の目的や、特長を聞くのがならわしである。こうして充分知識をつめこんだ代表は自分の受持ち地区に戻り、教育機関を訪れ自社の本を紹介し、教科書に採択されるよう努力する。著者が無名であっても、内容が教科の指導に有意義なアイディアに富んでいれば、別に問題はない。また、新しい本というよりは、新しいアイディアに対する評価も盛んで、雑誌や教育者の大会等で取上げられ討議される。日本という辺地にいる私などよりは、例えば全米数学教育者大会に出席して帰った人の方がわが社の数学書に詳しいのは己むを得ない。アメリカ人は真にアイディアを尊ぶ国民である。(逆に考えれば、日本の製品が良いものでありさえすれば、アメリカにどんどん受入れられるのも、こうしたアメリカ人氣質の故ではなからうか。アメリカ人がユーモア好きなのも、一つ一つのユーモアが機智に富んだアイディアである故ではなからうかと思われてくる程である。)

さて目を転ずれば、日本に於ける教育関係の出版ほど遅れているものはないように思われる。一概に出版界のみを責められないが、早く姑息な仕来りから抜け出して教育に貢献する本を出版してもらいたいものだと思う。こんにち科学の先端をゆくアメリカですら、次代の教育のためにこれだけ努力を払っている。日本もようやく一流の文化国家になりつつある。その矜持を保つために、また絶えざる前進を続けるために、教育メディアとしての出版に一応の自覚と奮気を促したいのである。

(私が諸先輩を差しおき、この稿をお引受けしたのは、わが社がアメリカの教科書出版社をして成功した顕著な例である故、アメリカの教科書出版の話を書くという理由からであった。然し乍ら、今日のアジソン・ウェスレーは数学物理の教科出版に止らず、学術出版を含めて、総合的出版社に変容しつつある。)

洋書こぼれ話

明治回顧 (六)

福本初太郎

外来思想とベストセラー (3)

前々号に外来思想の主なものを便宜上六項目に別け、そのうちの「キリスト教」関係のベストセラーを記し、順を追って他の部門の著書を記す予定でございました。ところが書き始めてみると、案外当時のベストセラーが多く、前記の六項目のカテゴリーに集約することの無理が生じたため、六項目の外来思想はそれとして、次のように一般図書目録の分類に従って記してみました。どうぞ御諒承下さい。

これで、私に課せられた「明治回顧」の稿を一応終了させていただきます。

○

「キリスト教」関係のものの追加

James, Wm: The Varieties of Religious Experience.

Kierkegaard, S: Einübung im Christentum.

——: Christliche Reden

Tolstoi, Leo: My Religion.

Troeltsch E.: Die Soziallehren der christlichen Kirche und Gruppe.

「キリスト教」関係の著書で、ここに追加したもの以外は前々号に記しましたから、今回のリストの宗教の部門からは削除してあります。

哲学・心理学・教育学

Allgemeine Geschichte der Philosophie. Von W. Wundt, W. Windelband u. a.

Bergson, H.: Creative Evolution. / Matter and Memory.

Bacon, F.: New Organ.

Bentham, J: Introduction to the Principles of Morals and Legislation.

Bauch, B.: Immanuel Kant.

Bautraux, E.: Über den Begriff des Naturgesetzes in Wissenschaft.

Boetius: Die Tröstungen der Philosophie.

Bosanquet, B.: A History of Aesthetics

Barth, P.: Die Geschichte der Erziehung in soziologische und geistgeschichtliche Beleuchtung.

Die Element der Erziehungs- und

Unterrichtslehre

Comte, A.: Cours de philosophie positive. 6 Tome.

Cassirer, E: Das Erkenntnisproblem. 2Bde.

Cohen, H.: Aesthetik des reinen Gefühls. / Logik der reinen Erkenntnis. / Ethik des reinen Willens.

Dilthey, W., A. Riehl u. a.: System der Philosophie.

Dessoir, M.: Aesthetik und allgemeine Kunstwissenschaft.

Descartes, R.: Discours de la méthode.

Deussen, P.: Allgemeine Geschichte der Philosophie. / Elemente der Metaphysik. / Outlines of Indian Philosophy.

Drews, A.: Plotin.

Eucken, R.: Die Lebensanschauungen der grossen Denker. / Geistige Strömungen der Gegenwart / Der Sinn des Lebens. / Einführung in die Philosophie des Geisteslebens. / Erkennen und Leben. / Grundlinien einer neuen Lebensanschauung. / Kampf nur geistigen Lebensinhalt.

Eissler, R.: Wörterbuch der philosophischen Begriff. 3 Bde. / Handwörterbuch der Philosophie. / Einführung in die Erkenntnistheorie. / Philosophen-Lexikon.

Elebginghaus, H.: Abriss der Psychologie.

Ellis, H.: Studies in the Psychology of Sex. 6 Vols.

Epiktetos: Handbüchlein der Moral (R.U.B)

Erdmann, B.: Logik. Bd. I.

Falekerberg, R.: Geschichte der neueren Philosophie. / Hilfsbuch zur Geschichte der Philosophie seit Kant. Fischer, K.: Geschichte der neueren Philosophie. 10 Bde. / System der Logik und Metaphysik oder Wissenschaftslehre.

Fichte, J. G.: Bestimmung des Menschen. / Die Anweisung zum seeligen Leben. / Reden an die deutsche Nation. / Über die Bestimmung der Gelehrten.

Fechner, G. Th.: Nauna oder über das Seelenleben der Pflanzen / Vorschule der Asthetik 2Bde.

Fouillée, A.: Der Evolutionismus der Kraft-Ideen.

Förster-Nietzsche, E.: Das Leben Fr. Nietzsches.

Forel, A.: Die sexuelle Frage.

Green, Th. H.: Prolegomena to Ethics.

Gomperz, T.: Griechischer Denker.

Haeckel, E. H.: Die Welträtsel. / Die Lebenswunder.

Hobbes, Th.: Leviathan. / The Element of Law. / Natural and Politics.

- Hume, D.: A Treatise of Human Nature. / An Inquiry Concerning Human Understanding.
- Hegel, G. F. W.: Phänomenologie des Geistes. / Wissenschaft der Logik. 2 Bde. / Grundlinien der Philosophie des Rechts: / Enzyklopädie der philosophischen Wissenschaften. / Die Vernunft der Geschichte.
- Hartmann, K. R. E.: System der Philosophie im Grundriss. / Philosophie des Unbewussten.
- Hilty, C.: Glück. 3 Bde. / Für schlaflose Nächte. / Lesen und Reden.
- Hall, G. S.: Adolescence. 2 Vols.
- James, Wm.: Pragmatism. / Principles of Psychology. / A. Pluralistic Universe.
- Jerusalem, W.: Einleitung in die Philosophie. / Lehrbuch der Psychologie.
- Jevon, W. S.: Elementary Lessons in Logic.
- Jodl, F.: Geschichte der Ethik als philosophischer Wissenschaft. 2Bde.
- Kant, I.: Prolegomena. / Kritik der reinen Vernunft. / Kritik der praktischen Vernunft. / Kritik der Urteilskraft. / Zum ewigen Frieden. / Die Religion innerhalb der Grenzen der blossen Vernunft. / Grundlegung zur Metaphysik der Sitten. / Metaphysik der Sitten.
- Külpe, O.: Einleitung in die Philosophie. / Philosophie der Gegenwart in Deutschland. / Die Realisierung. Bd. I.
- Key, E.: The Century of the Child.
- Kraft-Ebing, R. v.: Psychopathia Sexualis.
- Kerschner, G.: Grundfragen der Schulorganisation. / Staatsbürgerliche Erziehung der deutschen Jugend.
- Kierkegaard, S. A.: Entweder—Oder. / Der Begriff Angst. / Der Augenblick. / Über den Begriff der Ironie. / Philosophische Brocken. / Philosophische Brosamen und unwissenschaftliche Nachschrift. / Das Buch der Adler. / Einübung im Christentum. / Furcht und Zittern. / Die Krankheit zum Tode. / Abschliessende unwissenschaftliche Nachschrift zu der philosophischen Brocken. / Christliche Reden. / Studien auf des Lebens Weg. / Das Tagebuch des Verführers. / Die Tagebücher. Bd. I. u. II. / Die Wiederholung. / Briefe.
- Lipps, Th.: Die ethische Grundfragen. / Aesthetik. 2Bde.
- Lange, Fr. A.: Geschichte des Materialismus.
- Lombros, C.: Genie und Irrsinn.
- Locke, J.: An Essay concerning Human Understanding.
- Ladd, Geo. T.: Outlines of Descriptive Psychology.
- Le Bon, G.: The Crowd. A Study of Popular Mind.
- Lombroso, C.: The Man of Genius. / After Death —What?
- Lodge, O. J.: The Survival of Man.
- Lotze, H.: Mikrokosmos. 3Bde. / Metaphysik.
- Leibniz, G. W.: Die philosophische Schriften. 7Bde.
- Mill, J. S.: A System of Logic.
- Marcus Aurelius Antoninus: Meditations.
- Muirhead, J. H.: Elements of Ethics.
- Montaigne, M. E. de: Essays.
- Müller, Fr. Max: On the Science of Thought.
- Müller-Freyenfels, R.: Psychologie der Kunst. 2Bde.
- Mach, E.: Die Analyse der Empfindungen nach das Verhältnis des Physischen und Psychischen.
- Mantegazza, R.: Die Psychologie der Liebe.
- Moll, A.: Der Hypnotismus.
- Meumann, E.: Einführung in die Aesthetik der Gegenwart. / System der Aesthetik. / Vorlesungen über Einführung in der experimentielle Pädagogik in ihre psychologischen Grundlagen. Bd. I.
- Nietzsche, Fr.: Also sprach Zarathustra. / Die Geburt der Tragödie. / Unzeitgemässe Betrachtungen. / Menschliches, Alzumenschliches. / Morgenröte. / Fröhliche Wissenschaft. / Jenseits von Geburt und Böse. / Der Wille zur Macht.
- Natorp, P.: Allgemeine Psychologie nach kritischer Methode.
- Paulsen, F.: Einleitung in die Philosophie. / System der Ethik. 2Bde. / Immanuel Kant. Sein Leben und seine Lehre (F. K. P)
- Pascal, B.: Pensée.
- Platon: Protagoras. / Apologie und Kriton. / Das Gastmahl oder Gespräch über die Liebe. / Gorgias. / Phädon oder Gespräch über die Seele. / Menon. / Phaidros. / Timaios. / Republik.
- Rousseau, J.J.: Emil. / Confessions. / Social Contract.
- Russell, B.: The Problems of Philosophy. / Principia mathematica. 3 vols.
- Rickert, H.: Gegenstand der Erkenntnis. / Die Grenzen der naturwissenschaftliche Begriffsbildung. / Philosophie des Lebens. / System der Philosophie. Bd. I.
- Riehl, A.: Zur Einführung in die Philosophie der Gegenwart.
- Rein. W.: Pädagogik im Grundriss (S. G.)
- Rogers, A. K.: A Students History of Philosophy.

海外ニュース

◎ 全米図書館週間

1968年は4月21～27日。標語は

Be All You Can Be—Read.!

(Publishers, Weekly 68年1月8日)

◎ Quarterly Review 廢刊

1908創刊の Quarterly Review of Literature が昨年12月に死んだ Sir John Murray の遺志により1967年の最終号で廃刊された。典型的に公正な編集で有名だったので惜しまれている。

(Publishers, Weekly 68年1月8日)

◎ イギリスの出版

1967年のイギリスの総出版点数は29,619点であった。

新 刊 22,559点

重刊 7,060点

総点数は、ふたたび、記録を破り、前年1966年28,883点より736点増加した。

[Bookseller (67年12月30日)]

1966年の英国出版物の総売上高は£ 119,578,145、前年1965年の£ 104,876,998 より£ 14,000,000 の増加で、一年間の増加としては最大であった。

この内 輸 出 £ 51,417,786

国 内 £ 68,160,359

[Bookseller 1967年 6 月 3 日]

なお、1967年の総売上高は1968年6月に発売される。

イギリスの書籍の平均単価（約 540 点の政府刊行物を除く）

1967年 1~6月 前 年 同 期

£ 0—34—8 £ 0—30—2

1967年7—12月 前 年 同 期

£0—39—2½ £0—31—7½

〔Bookseller 67年12月30日〕

◎ アメリカの出版

1967年のアメリカの出版総点数は28,762点。1966年の30,050点より1,288点減少しているが、これは必ずしもアメリカの書籍生産の減退を意味しない。これはユネスコのルールにあわせて書物の計算方法を変えたからである。例えばセット本は各巻を別々に計算しなくなった。また、Johnson Reprint Corp. の出版数字が変更された。1966年はJohnson が1,487冊出版したと数えたが実際の数 は205点だった。1967年は224点で、これを巻で数えたなら2,087点となる。

◎ アメリカの書籍の平均単価

ペーパーバック、政府刊行物、エイサイクロペディアを
ふくまず、また、総記、家庭経済、語学、哲学・心理学、
社会学、旅行の部門を除く。

	1957—59	1963	1964	1965	1966	1967
平 均 单 価	\$ 5.29	\$ 6.55	\$ 6.93	\$ 7.65	\$ 7.94	\$ 7.99
指 数	100	123.8	131.0	133.9	150.0	151.0

(Publishers, Weekly 1968年1月29日)

© Time, Inc. と Little, Brown

Time, Inc. の Little, Brown 吸収合併が1968年1月17日、共同で発表された。Little, Brown は Time, Inc. の別個の独立した子会社として現行経営陣で操業する。Time, Inc. は Little, Brown の営業のため約\$16,000,000に当る通常株17万株を発行する。因みに Little, Brown の1967年の売上げは約\$11,000,000だった。

(Publishers, Weekly 1968年1月22日)

—紀伊國屋書店提供—

NEWS 欄

- スイス S. Karger社々長 Mr. Thomas Karger 1 月下旬来日。
- 米 Addison-Wesley 社専務 Mr. Peter H. Neumann 1 月中旬来日。
- スイス Office du Livre 社 Mr. Jan Hirschen 1 月下旬来日。
- 米 Wiley 社 Mr. Robert B. Ellis 一月下旬来日。

お知らせ

来る3月4日より次の通り住所並に電話番号変更の通知がございました。お手許の会員名簿の訂正をお願い致します。

内 外 交 易 株 式 会 社

新住所 東京都渋谷区広尾1-3-197 /-7-3-67
バインクレスト内
新電話 (400) 2 3 2 6 (代表)

＝ 洋書仕入の皆様へ ＝

EBSショールームをフルにご活用下さい

- ショールームでは理工学・医学・法学・社会科学関係の新刊（専門誌を含む）

既刊書（'65～'66～'67年発行）約10,000冊を展示しております

- 研究所・大学の新設・増設・学部学科の増設にはEBSショールームへ

先生方及書籍購入担当者を是非お連れ下さい お急ぎのご相談に応じ、ご便宜をお計りいたします



■印刷サービスをご利用下さい

弊社では、エレクトロレックスで新刊・近刊案内のサービスをいたしておりますが、特にご希望の向きは印刷原稿（清刷）をお持ち頂ければ迅速にお刷りいたします

☆☆☆ EBS グループ 6 社 ☆☆☆

バターワース・エルゼヴィア・ノースホランド・ブレナム・ライン ホールド・ヴァン ノストラント
日本代表 イースタン ブック サービス 東京・文京・本郷5-29-13 赤門アビタシオン 2階

TEL. (813)4577・4578

昭和43年2月 通巻第10号 洋書輸入協会 編集者 寺久保一重
東京都中央区日本橋江戸橋1-15-5 藍沢ビル302号室 電話 271-6901
関西支部 大阪市北区芝田町28 第一山中ビル 電話 371-5329